

平成30年度決算事務事業評価資料(R1.9審査)

別紙4

					担当課	商工観光課
一般会計	款	商工費	項	商工費	目	商工業振興費
対象事務事業名	商工業振興対策経費				主要施策報告書	168ページ
目的	事業の目的は何か	商工業の施策により、地域経済の活性化を図る。				
手法・活動実績	目的達成のために行った手法は何か	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金支給 <input type="checkbox"/> その他( )				
	目的達成のために行った活動とその実績は何か	○京都サンガ応援商店街づくり事業補助 1件 ○亀岡商工会議所事業活動補助 1件 ○平和祭(花火大会)事業補助 1件 ○企業立地等奨励金 12件 ○商工業振興公共下水道助成金 2件 ○商工業振興事業補助 1件 ○ものづくり産業雇用支援助成金 48件 ○ものづくり産業経営安定化支援助成金 3件 ○創業支援助成金 4件				
成果	目的に対する成果は何か	○消費者とのコミュニケーション形成とにぎわい創出 ○集客による商店街の活性化と商業振興 ○企業支援による地域経済の活性化 ○商工会議所の機能強化による企業支援の充実 など				
コスト	事業に係る経費は	内訳	金額	説明		
		企業立地奨励金ほか	105,175,951	企業立地奨励金のために必要な奨励措置として奨励金を交付 ほか		
		計	105,175,951			
	事業に携わった職員数は	4人 ×@7,248,000= ※	28,992,000			
		合計		134,167,951		
財源	上記経費に対する財源(特定財源のみ)は	内訳	金額	説明		
		国補助金	209,500	地方創生推進交付金(1/2)		
		府補助金	33,089,000	みらい戦略一括交付金(概ね1/2)		
		その他	14,896,000	京都・亀岡ふるさと力向上基金繰入金		
		計	48,194,500			
課題方向性	今後の課題は何か	○市内消費の拡大と市外流出の防止 ○新規顧客の創造 ○経済関係団体の組織力の強化 ○新製品開発や販路拡大に向けた支援 ○定住・移住促進による人材確保と人材育成に向けた支援				
	今後の方向性はどうか	○亀岡市商業活性化推進計画に基づく取り組み ○個店の経営強化とにぎわいあるまちづくりの推進 ○人口減少社会に対応した企業支援				

※職員の平均人件費を参考数値として示している

平成30年度決算事務事業評価資料(R1.9審査)

別紙 4

一般会計					担当課	商工観光課
款	商工費	項	商工費	目	観光費	
対象事務事業名	観光推進経費				主要施策報告書	170ページ～172ページ
目的	事業の目的は何か	自然、歴史、文化、食などの豊かな地域資源のネットワーク化などによって、多様なニーズに対応した観光振興を図り、まちのにぎわいを創出するとともに、地域経済の活性化に努める。 特に、観光振興を市民・関係者主体で総合的に進めるため、(一社)亀岡市観光協会を中心とした支援体制の強化を図る。				
手法・活動実績	目的達成のために行った手法は何か	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金支給 <input type="checkbox"/> その他( )				
	目的達成のために行った活動とその実績は何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「亀岡さくらまつり」「亀岡光秀まつり」「森のステーションかめおかにおけるイベント」「城下町フェスティバル」等、観光資源を活用した観光誘客事業</li> <li>・隣接市町等との広域連携による観光プロモーションや年間60回を超える観光キャンペーン等の実施</li> <li>・サイネージを活用した観光PR(多言語)</li> <li>・各種SNSを活用した観光PR</li> <li>・観光協会等への補助金交付等、観光振興に資する事業に対する補助及び支援</li> </ul>				
成果	目的に対する成果は何か	平成30年観光入込客数 2,920,406人 (対前年比0.4%増) 平成30年観光消費額 7,529,879千円 (対前年比0.8%増)				
コスト	事業に係る経費は	内訳	金額	説明		
		観光推進経費	97,032,828	観光振興に係る観光PR活動や各種イベント、関係団体への支援等を実施		
		計	97,032,828			
	事業に携わった職員数は	5人 ×@7,248,000=	36,240,000	※		
		合計		133,272,828		
財源	上記経費に対する財源(特定財源のみ)は	内訳	金額	説明		
		国補助金	28,410,700	地方創生推進交付金		
		府補助金	1,264,000	みらい戦略一括交付金		
		寄付金	98,880	ふるさと力向上基金繰入金		
		計	29,773,580			
課題方向性	今後の課題は何か	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人観光客の誘致拡大に向けた取り組みと、滞在しやすい環境の整備</li> <li>・スタジアム(大河ドラマ館)を核とした、市内に点在する歴史文化、観光資源のネットワーク化による市内各所へ周遊できる仕組みづくり</li> <li>・広域連携によるプロモーションのほかファムトリップやパワーブロガーの活用などによる効果的な情報発信</li> <li>・観光協会や森の京都DMOなどとの連携による民間活用</li> </ul>				
	今後の方向性はどうか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の課題に取り組み、市民も含め、より多くの人々が観光資源等に集い、交流することで持続的、発展的ににぎわいの創出</li> </ul>				

※職員の平均人件費を参考数値として示している

○ 平成30年度バス交通関連経費 特別交付税関係資料

(千円)

当初予算額 ①	特定財源 ②	一般財源 (特別交付税対象額) ③ (①-②)	特別交付税算定額 ④ (③×0.8)	市費想定額 ③-④
118,277	31,259	87,018	69,614	17,404